

事業所名

デイサービスセンターまりん

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

20日

法人（事業所）理念	彩やかに 健やかに 花のような人生を応援します		
支援方針	基本的な生活習慣を身につけるために 楽しく取り組める様々な活動や遊びを展開する		
営業時間	8 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握…毎日の体温測定。小さなサインから心身の異変に気付けるよう日頃からきめ細かく観察する ・健康の増進…おやつ・食事の機会を通して食べる力を育む 必要に応じて排泄介助を行い、課題を明確にして支援する ・基本的な生活スキルの獲得…日常生活動作の獲得に向けた訓練（衣類の着脱・食事・排泄など） 手段的日常生活動作の訓練（片付け・洗濯物たたみなど） 	
	運動・感覚	感覚の特性への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動…リズム遊び、歌、ダンス等 ・創作活動…季節の創作 微細運動…日常生活で用いる道具を使った発達促進（洗濯バサミ・ボタンやホック・鉛筆・箸やスプーンなど） 創作活動（ちぎる・つまむ・貼る・塗る・描くなど） パズル・積み木などの遊び 粗大運動…散歩・公園の遊具（ブランコ等） 音楽活動（ダンス・体操） 季節ごとのレクリエーション	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動の習得を目指した支援 ・こだわりや偏食に対応した支援 ・スケジュールや時間を視覚化し、空間、時間、数の概念など認知発達を促す 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを表現する楽しさ、伝わる楽しさを味わえるよう支援する ・絵本や知育玩具など遊びながら日常生活に必要な言葉が身につけられるよう支援する ・活動や遊びの中で言葉のやり取りを楽しめるようにする ・小集団での遊びや片づけを体験しながらコミュニケーション能力を獲得していく 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる職員との関係の下で、身近な大人や他利用者に関心を持ち、模倣して遊んだり、自ら関わろうとする機会を大切にする ・自立に向けて、自分のことは自分で取り組む機会を増やし、一人ですることにより喜びを感じられるよう支援する ・状況に応じた、気持ちのコントロールができるよう支援する ・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方、ルールを学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける 	
家族支援	利用者の心身の状況や、置かれている環境等の的確な把握に努め、ご家族の相談に応じるとともに、必要な助言その他の援助を行う。	移行支援	個々のニーズに応じて療育センター・保育所等関係機関との連携を図り、支援内容の情報共有を行う。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 ・保育所や併用利用先との情報共有 ・地域の自立支援協議会等、情報共有の場へ参加し、連携を図る 	職員の質の向上	職員研修を実施し、支援力の向上を図る。支援前にミーティングを実施し、情報共有をすることで統一支援を行う。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事やイベント（お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・初詣・節分等） ・長期休暇中のイベント（おでかけ・ごはん作り・おやつ作り） ・生活介護施設との連携交流活動 ・季節の制作 ・外部講師による講座への参加 ・レクリエーションの実施		